



平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月14日

上場会社名 株式会社C&Gシステムズ 上場取引所 大
 コード番号 6633 URL http://www.cgsys.co.jp/
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 塩田 聖一
 問合せ先責任者（役職名） 取締役管理統括部部长（氏名） 大野 聡太郎 TEL 03(6864)0777
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績（平成24年1月1日～平成24年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	2,555	14.2	145	22.7	171	43.5	138	80.6
23年12月期第3四半期	2,238	6.9	118	—	119	—	76	—

（注）包括利益 24年12月期第3四半期 179百万円（149.8%） 23年12月期第3四半期 71百万円（—%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	12.58	—
23年12月期第3四半期	6.97	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第3四半期	4,064	2,215	53.3
23年12月期	3,925	2,046	51.5

（参考）自己資本 24年12月期第3四半期 2,167百万円 23年12月期 2,019百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年12月期	—	0.00	—	—	—
24年12月期（予想）	—	—	—	5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,296	9.8	165	27.3	215	63.5	178	136.8	16.14

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 有
- ④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は四半期決算短信3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期3Q	11,982,579株	23年12月期	11,982,579株
② 期末自己株式数	24年12月期3Q	937,062株	23年12月期	937,062株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期3Q	11,045,517株	23年12月期3Q	11,045,517株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 追加情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による復興需要、エコカー補助金等の各種施策が景気を下支えし、緩やかな回復を見せたものの、欧州債務問題の影響による海外景気の減速と金融不安、長期化する円高等、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主要顧客である金型関連業においては、設備投資の先行指標となる工作機械受注統計（日本工作機械工業会）によれば、当第3四半期連結累計期間における工作機械受注総額のうち金型向けは、7～9月の受注減の影響を受けたものの、前年同期比では約1割増となりました。また国内金型生産額（経済産業省「機械統計」）についても、前年同期比（8月までの累計）と比較し約1割増と、緩やかに増加いたしました。

このような状況の下、当社グループは、プライベートショーの実施および販売代理店主催のセミナーに参加し新規開拓を進めるとともに、既存顧客の深耕および他社製品からの置き換えを狙った営業展開を進めてまいりました。また製品開発においては、CAD/CAMパッケージ製品の機能向上の他、2012年10月1日、超硬小径エンドミルの分野で国内トップシェアを有する日進工具株式会社と精密微細加工向けCAMソフトの共同開発について合意し、2012年12月より販売開始することいたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高25億55百万円（前年同四半期比14.2%増）、営業利益1億45百万円（前年同四半期比22.7%増）、経常利益1億71百万円（前年同四半期比43.5%増）、四半期純利益1億38百万円（前年同四半期比80.6%増）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりです。

(CAD/CAMシステム等事業)

CAD/CAMシステム等事業においては、例年売上が落ち込む傾向にある7～8月において、主に東日本地域および海外での販売が想定以上に振るわなかったこと等から、第3四半期において厳しい状況で推移したものの、前年同期比では微増となりました。また利益面においては、売上減少に加え、給与減額の緩和により人件費が増加したこと、ソフトウェア製作費の無形固定資産への計上が減少したこと等から、販管費が増加いたしました。以上の結果、当第3四半期連結累計期間におけるCAD/CAMシステム等事業の売上高は20億59百万円（前年同四半期比1.2%増）、営業利益は66百万円（前年同四半期比43.6%減）となりました。

(金型製造事業)

北米で展開している金型製造事業においては、回復基調にある北米の自動車市場に支えられ、第2四半期までの受注が好調に推移し、第3四半期の売上に貢献いたしました。以上の結果、当第3四半期連結累計期間における金型製造事業の売上高は4億95百万円（前年同四半期比145.2%増）、営業利益は78百万円（前年同四半期比18,033.6%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して1億39百万円増加し、40億64百万円となりました。主な増加要因は現金及び預金37百万円、受取手形及び売掛金1億7百万円および投資有価証券8億24百万円、主な減少要因は有価証券8億24百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して30百万円減少し、18億49百万円となりました。主な増加要因は前受金24百万円および賞与引当金39百万円、主な減少要因は長期借入金82百万円でありま

す。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して1億69百万円増加し、22億15百万円となりました。主な増加要因は四半期純利益1億38百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点において、平成24年8月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第2四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ67千円増加しております。

(会計上の見積りの変更)

当社は、当第3四半期連結会計期間において、名古屋支店の移転を決議いたしました。その結果、不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、償却期間を短縮し、見積額をより精緻な金額に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1,093千円増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	986,872	1,024,790
受取手形及び売掛金	412,263	519,591
有価証券	824,752	—
たな卸資産	107,309	65,153
その他	168,158	187,112
貸倒引当金	△4,169	△2,062
流動資産合計	2,495,186	1,794,585
固定資産		
有形固定資産	296,718	275,262
無形固定資産	45,114	33,261
投資その他の資産		
投資有価証券	274,098	1,098,696
投資不動産（純額）	467,856	458,184
その他	384,055	443,148
貸倒引当金	△37,530	△38,637
投資その他の資産合計	1,088,480	1,961,392
固定資産合計	1,430,313	2,269,917
資産合計	3,925,500	4,064,502
負債の部		
流動負債		
買掛金	70,718	75,044
短期借入金	410,040	410,040
未払法人税等	15,414	11,162
賞与引当金	—	39,350
前受金	501,874	526,021
その他	152,397	121,287
流動負債合計	1,150,444	1,182,906
固定負債		
長期借入金	121,520	38,990
退職給付引当金	419,419	448,375
役員退職慰労引当金	84,358	90,908
債務保証損失引当金	10,184	6,018
その他	93,460	81,897
固定負債合計	728,942	666,189
負債合計	1,879,387	1,849,095

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	2,166,441	546,464
利益剰余金	△406,511	1,352,396
自己株式	△208,954	△208,954
株主資本合計	2,050,975	2,189,905
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7,165	1,175
為替換算調整勘定	△24,114	△23,968
その他の包括利益累計額合計	△31,280	△22,792
少数株主持分	26,417	48,293
純資産合計	2,046,112	2,215,406
負債純資産合計	3,925,500	4,064,502

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
売上高	2,238,303	2,555,877
売上原価	754,305	979,580
売上総利益	1,483,998	1,576,297
販売費及び一般管理費	1,365,799	1,431,234
営業利益	118,198	145,062
営業外収益		
受取利息	3,079	16,671
受取配当金	239	992
不動産賃貸料	61,869	61,707
債務保証損失引当金戻入額	—	4,066
その他	9,268	4,904
営業外収益合計	74,457	88,343
営業外費用		
支払利息	6,682	5,254
不動産賃貸費用	58,183	56,629
貸倒引当金繰入額	2,691	—
その他	5,605	—
営業外費用合計	73,163	61,884
経常利益	119,492	171,521
特別利益		
固定資産売却益	114	308
債務保証損失引当金戻入額	4,166	—
投資有価証券売却益	—	25,702
特別利益合計	4,281	26,011
特別損失		
固定資産除却損	2,822	—
投資有価証券評価損	2,205	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	22,284	—
リース解約損	—	1,055
特別損失合計	27,312	1,055
税金等調整前四半期純利益	96,461	196,476
法人税、住民税及び事業税	21,888	28,876
法人税等調整額	△4,824	△2,585
法人税等合計	17,064	26,290
少数株主損益調整前四半期純利益	79,397	170,186
少数株主利益	2,455	31,256
四半期純利益	76,941	138,930

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	79,397	170,186
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21	8,341
為替換算調整勘定	△7,508	994
その他の包括利益合計	△7,530	9,335
四半期包括利益	71,866	179,522
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	72,253	147,417
少数株主に係る四半期包括利益	△387	32,104

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は繰越利益剰余金の欠損填補を目的として、会社法第459条第1項の規定に基づく定款の定めにより、その他資本剰余金を繰越利益剰余金に振替え欠損填補を実施する取締役会決議を平成24年2月24日に行い、同日実施いたしました。この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が5億46百万円、利益剰余金が13億52百万円となっております。

(6) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	CAD/CAM システム等事業	金型製造事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	2,036,061	202,241	2,238,303
セグメント利益	404,531	433	404,965

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	404,965
全社費用(注)	△286,766
四半期連結損益計算書の営業利益	118,198

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	CAD/CAM システム等事業	金型製造事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	2,059,928	495,949	2,555,877
セグメント利益	66,420	78,641	145,062

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第3四半期連結累計期間においては、間接部門における全社共通費用を報告セグメントに帰属しないものとして取り扱っていましたが、前連結会計年度より、全社共通費用の報告セグメントへの配分について見直しを行っております。

当該変更を反映した前第3四半期連結累計期間の報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報は、以下のとおりです。

前第3四半期連結累計期間（自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント		
	CAD/CAM システム等事業	金型製造事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	2,036,061	202,241	2,238,303
セグメント利益	117,765	433	118,198